

那珂市都市計画マスタープラン（改訂版）の策定にあたって

都市計画マスタープランは、概ね20年後を目標とした本市の都市計画に関する基本方針として、平成22年に策定しました。



しかしながら、策定から5年が経過する中で、都市計画行政をめぐる環境は、年々変化しております。区域区分や用途地域の変更など、都市計画に関する見直しが進む一方で、平成25年3月には、「市民とともに創る豊かな生活文化都市」を目標に、本市のまちづくりの基本となる第1次那珂市総合計画・後期基本計画を策定し、新たな基本方針に基づき、各分野の施策・事業に取り組んでいるところであります。

さらに、平成23年3月に発生した東日本大震災や人口減少社会の本格化等により、防災や定住、交流の促進等、新たな視点も指摘されています。

そのため、本市におけるこれまでの都市施策や事業の進捗を踏まえつつ、現在の社会背景等を考慮するとともに、第1次那珂市総合計画・後期基本計画や地域防災計画をはじめとした関連する計画との整合性を図りながら、今後のまちづくりを計画的・具体的に進めるため、このたび新たな都市計画の方針を定めました。

今後は、本計画の理念である機能的な都市環境と豊かな自然環境を生かした生活文化都市づくりを進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言を頂きました多くの市民の皆様から感謝申し上げますとともに、本市まちづくりに積極的にご参加、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

平成27年3月

那珂市長 海野 徹